

前期計画の進捗状況に係る意見について

資料2-2

(1) 政策・施策の体系について

No	意見
1	・バランスの取れた体系だと思います。
2	「女性にやさしい街」「住みたい街」「子育てしやすい街」「待機児童ゼロの街」「安心安全の街」など魅力あふれる自慢の街。豊島が行政と区民が一体となって街づくりを推進行動している事が見えて素晴らしいと自慢したくなります。
3	・(後期基本計画策定に向けて)基本的な体系はこのままで良いのかと考えますが、コロナ禍でより深刻化した孤独・孤立対策については(国レベルでも取り組まれ始めたこともあります)、政策あるいは施策として盛り込むことも検討しても良いのかと考えます(たとえば3-1の中に、あるいは政策として3-4として新設するなどが想定されるかと思えます)。
4	・日常生活における安全・安心の強化を政策としてとらえているのは非常にいいが、加えて「生活を便利に行えるような、政策というか、施策が欲しい。例えば公共交通の中で、観光を主体とした IKE-BUSだけでなく、高齢者が買い物に行く、あるいは区役所に行く、包括支援センターに行くなど、高齢者で特に独り住まいの高齢者で足が弱ったりした場合、近くのスーパーに行くだけでも大変であると思えます。そのような人たちに優しい公共交通も必要なのでは？
5	・施策4-1-2(困難を有する子どもやその家族への支援)について、児童虐待を主とした施策かと思われませんが、施策としてやや包括性が高すぎる(≒盛り込み過ぎている)ように見えます。児童虐待対策については独立させた施策として、子どもの貧困等と別個とすることも検討してよいのかと考えます。
6	・後期基本計画においては、「新型コロナウイルス感染症への対応」は、新たに項目出しすべきと考えます。「6 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち」の(5)でしょうか。

(2) 施策の内容について

No	意見
7	<p>・外国人住民とのコミュニティ形成・促進について、参加しようという外国人に対しては、地域の人は 比較的「Welcome」の人が多いのではと思います。機会があったら調べてもらいたいのは日本に在住し仕事をする事で来日したなら、ある程度日本語を話せる必要がある、どれくらい話せるか？</p>
8	<p>・みどりのネットワークの形成で公道(ある程度の幅員がある)に対しては、景観条例などで防火体としても役立つ高木などを植林する等謳っては？</p>
9	<p>・政策3-1-1、3-1-2、3-1-3について、福祉サービスの向上を図るため、各機関との連携強化が益々必要になってくると思う。</p>
10	<p>・SDGsにつながる細かな施策があり素晴らしいと思いました。そして、実際現場ではどのように動いているのかをもっと確認追及すると、更に魅力は増すのではと感じています。例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現在教育現場」に直接関わり、家庭教育力の向上と保護者の意識啓発の推進の難しさと、忙しい教育現場での人員の不足も大きな課題と実感しています。 ・「美化と公害問題」では、温暖化対策とつながるゴミなどは、現在年1回ゴミゼロデーとして育成委員会等を通して実践していますが、年1回だけでなく、全ての豊島区に関わる人たち、ひとりでも多くの区民や企業が継続的に行う「ゴミゼロデー」を実施する事は難しいのでしょうか？ ・コロナ禍によって沢山の店舗が閉めざるをえない状況になっていて、空き店舗が増えています。 <p>賑わい向上のためには、もっと行政が共に手をとりながら支えてゆけるのではないかと考えています。(実は豊島区役所内にて、順番に区内の飲食店のお弁当を販売し、職員が購入する案を考えていました。発言実行する前に練馬区で行っているとニュースで取り上げられていて悔しく思いました)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政難の中で知恵を使っていち早く実践する豊島区。まさに「ピンチをチャンスに」することができるのではないかと考えています。
11	<p>文化芸術面に関しては、国際アート・カルチャー都市を推進し、東アジア文化都市のレガシーも含め、達成度は素晴らしい成果です。1500名近く集まった「アトカル大使」も豊島区の文化度の高さが結果に表れています。ですが豊島区には沢山の文化人や芸術家たちが住み活動しています。その芸術家たちを活かしきれていないと思うのです。もちろん有名な文化人や芸術家達をご招待し講演などを行うのも素晴らしいと思いますが、アトカル大使になって下さった区内の芸術家たちをもっと活かすべきだと思います。もちろん自分達から行動して欲しい旨も理解しますが、きっかけはつくってあげたいです。そうすることによって本当の意味での「誰もが主役になれる街」となるのではないのでしょうか。全てとは言いませんが、例えば昨年「としま文化の日」に開催し好評を頂いた「としまイケバス♪ミュージックキャラバン」などや、区内の主要な4つの公園だけでなく、あちこちの公園で毎週決められた曜日と時間に演奏会がある(それぞれの地域の場所と中心に動く芸術家と、それをまとめる組織も必要になりますし、恥ずかしくないテクニックと品格も必要と考えます)とか。</p> <p>行政と区民が一体となった個性的な豊島区らしい文化芸術活動がもっと出来ると思うのです。これこそ「街に文化があふれている」となるのではないのでしょうか。これからも豊島区の為に知恵を絞り、行動して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。</p>

No	意見
12	<ul style="list-style-type: none"> ・内容には、豊島区ならではの環境や強みを生かした取組みをより強調できるとよいと思います。 ・学校教育充実の観点から、以下の通り、(主な取組み)に位置づけるよう意見を述べます。 ・「学校教育における指導の充実」は、「4 子供を共に育むまち」だけではなく、他の柱にも位置づけるべきと考えます。具体的には、 ・「政策1-2-2 地域における活動拠点の充実」に「学校運営連絡協議会」や「コミュニティスクール」を位置づける。 ・「政策2-1-1国際理解の推進」に、「日本語指導が必要な児童生徒教育の充実」、「学校における国際理解教育の充実」を位置づける。 ・「政策2-2-1 平和と人権意識の普及・啓発」に「学校における人権教育の推進」を位置づける。 ・「政策3-3-1 がん・生活習慣病対策等の推進」に「学校におけるがん教育の推進」を位置づける。 ・「政策3-3-2 心と体の健康づくり」に「学校における自殺防止教育」「子供の体力向上」を位置づける。 ・「政策4-3-1 「確かな学力」の育成」に、「カリキュラムマネジメントによる社会とつながる協働的な学びの実現」、「(GIGAスクール構想による)ハイブリッド化した教育の質の向上」「個別最適化した学びの実現」等を位置づける。中央教育審議会答申(令和3年1月26日)で示された、今後の教育の方向性を踏まえるべきと考えます。 ・「政策4-3-2 「豊かな人間性」の育成」に、「地域と一体となった教育の推進、地域の良さを生かした教育の充実」を位置づける。 ・「政策4-3-3 「「健やかな心と体」の育成」に、「子供の健康づくり、体力向上」を位置づける。 ・「政策4-3-4 教師力の向上と教育環境の整備」に、「ICTの活用に向けた教師の指導力の向上」「学校における働き方改革の推進」「学校教育を支えるスタッフの充実」を位置づける。 ・「政策5-2-1 低酸素地域社会づくりの推進」、「政策5-2-2 自然との共生の推進」に、「防災指導」と同様に、学校における持続可能な社会の実現に向けた教育、環境教育などを位置づける。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に、「D:大きく未達成」「C:未達成」の指標については、改善すべき最優先事項として項目出しすべきと考えます。例えば、「4-1-2 困難を有する子供やその家族への支援」「6-4-3 被害軽減のための応急対応力向上」など。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・施策6-2-2(良質な住宅ストックの形成)について、現状の課題として空き家が主たるものの1つとして認識されているようですが、その取り組みが振るわない状況となっていますので、改めて力点を入れる(たとえば重点施策として、プログラムを充実させる)などの工夫が必要かと考えます。

(3)達成度を測る指標について

No	意見
15	・全体的に、全国や東京都のデータや平均値と比べて、豊島区基本計画ではより高めの目標値を設定できるとよいと思います。
16	・「2年度目標値」がやや低いと思われるものがあり、今後はもう少し高めに設定してはどうでしょうか。
17	例えば、「政策4-3-4 教師力の向上と教育環境の整備」の指標で、「困ったときに相談できる先生がいる」の目標値が「小6 75.0、中3 70.0」となっていますが、「小6 80.0、中3 75.0」としてもよいかと思います。同様なことが、「政策4-5-1」にも言えます。
18	・「政策4-3-2 「豊かな人間性」の育成」では、「いじめの認知率(1000人当たりの認知件数)」などのいじめに関する指標や、「自分にはよいところがあると思う」などの子供の自己肯定感に関する指標があってもよいと考えます。
19	・がん・生活習慣病対策の推進等の受診率の指標については、東京都全体の受診率等の比較の達成度との比較における達成度を見てはどうでしょうか？
20	・(アウトカム指標での測定が望ましいことが一般的ですので、)たとえば、施策6-3-3(自転車利用環境の充実)や施策6-5-1(治安対策の推進)では、区民の意識を評価に盛り込むことを検討しても良いのかと考えます。
21	・施策8-2-2(スポーツ・レクリエーション活動の推進)の2つめの指標(週に1回以上スポーツを実施する成人の割合)について、数年間50.0%が継続していますが、こちらはどのように測定しているのでしょうか。あまり精度の高くない調査結果ですと、指標として採用するのは望ましくない可能性もあると思い、指摘させていただきました。